

漁海況情報第2報 (2026年5月12日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。



1. 表面水温分布状況

宮城県沿岸の表面水温（図1）は9℃から15℃の範囲で、仙台湾の水温が高くなっています。平年（過去30年平均）との比較（図2）では、概ね平年並みですが南東沖合で1～2℃低くなっています。前年同期との比較では（図3）石巻沖で1～2℃高くなっていますがその他では1～3℃低くなっています。

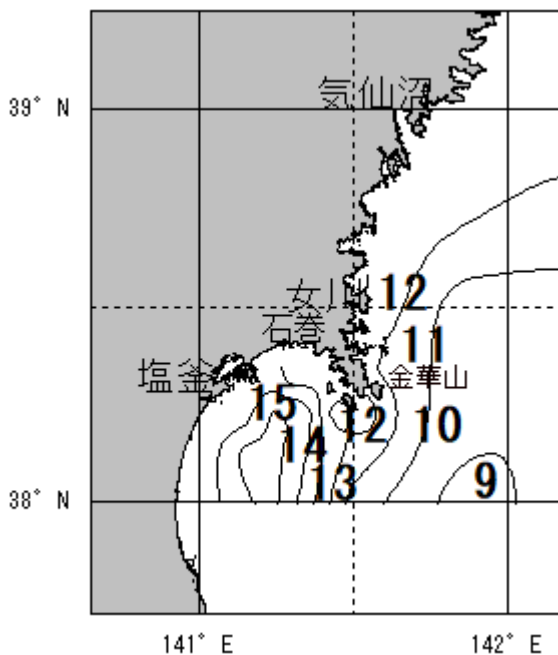


図1 表面水温分布図
(2026年4月30日～5月8日)

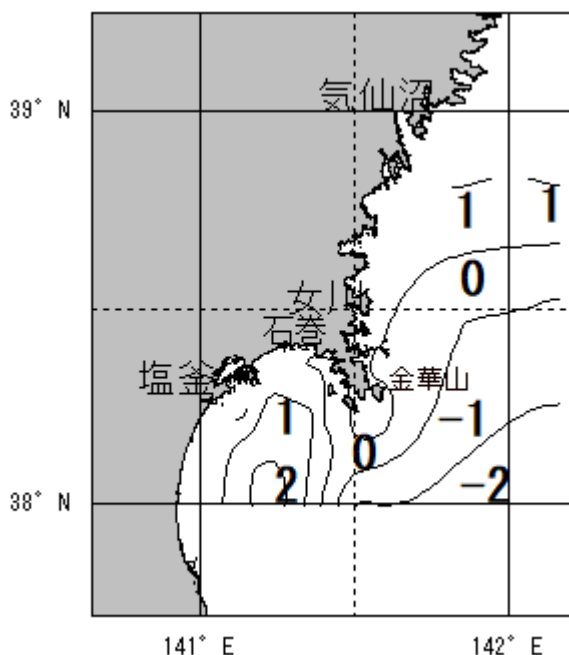


図2 表面水温平年偏差図
(2026年4月30日～5月8日)

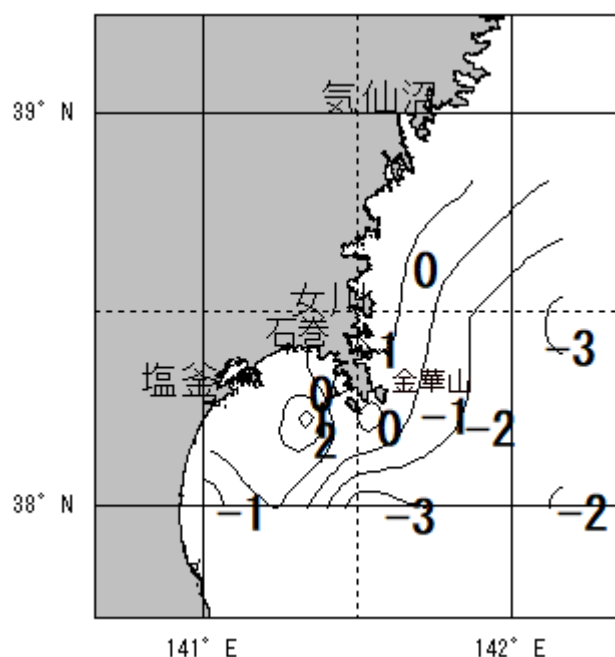


図3 表面水温前年偏差図
(2026年4月30日～5月8日)

今後のポイント

今後は気温の上昇と共に表面水温も上昇する見込みです。気象庁の予報では気温は平年より高い確率が50%となっていますので、水温の上昇には注意が必要です。

2. 10m深水温分布状況

10m深水温は8～12℃で表面水温より1～3℃低くなっています(図4)。平年値との差を見ると南東沖合いへ向けて1～4℃低くなっています(図5)。前年同期比では(図6)仙台湾は平年並みですが142°E以东では1～3℃程低くなっています。

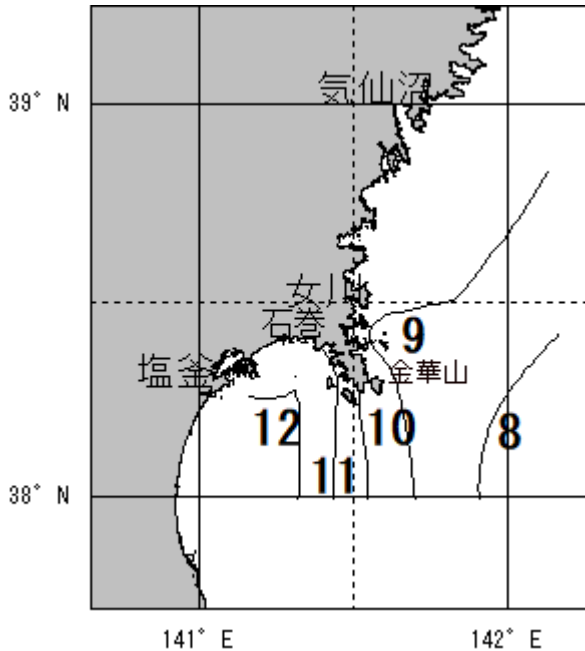


図4 10m水温分布図
(2026年4月30日～5月8日)

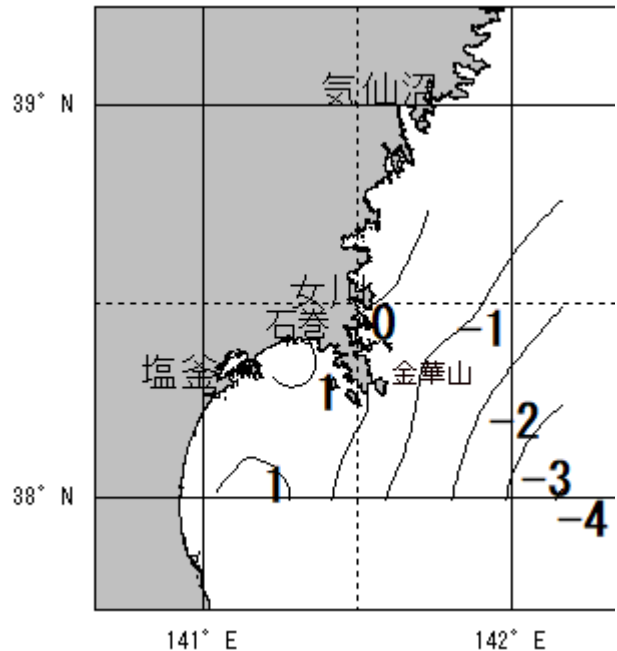


図5 10m水温平年偏差図
(2026年4月30日～5月8日)

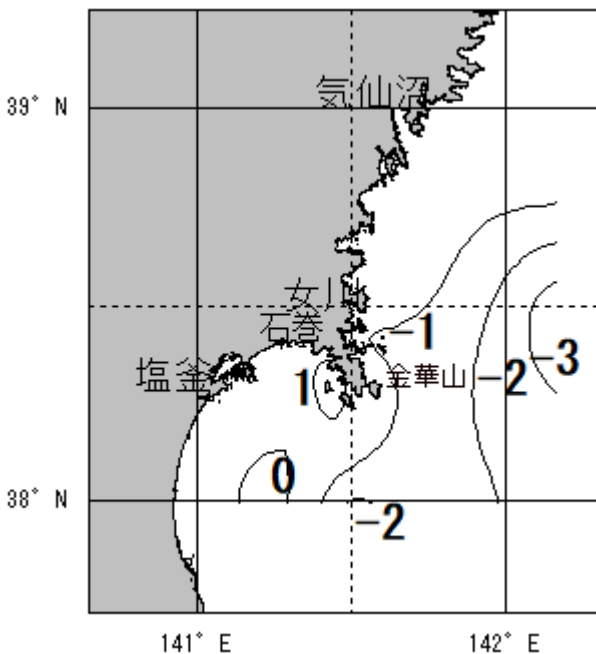


図6 10m水温前年偏差図

今後のポイント

表面水温上昇の影響を受け、
今後は徐々に上昇するでしょう。
とくに仙台湾内は気温の影響
を強く受け急上昇することが
想定されますので、注意が
必要です。

3. 100m深水温分布状況

100m深では6～7℃で（図7）、ほぼ平年並みとなっています。（図8）。前年比では142°E以東で1℃高くなっています（図9）。

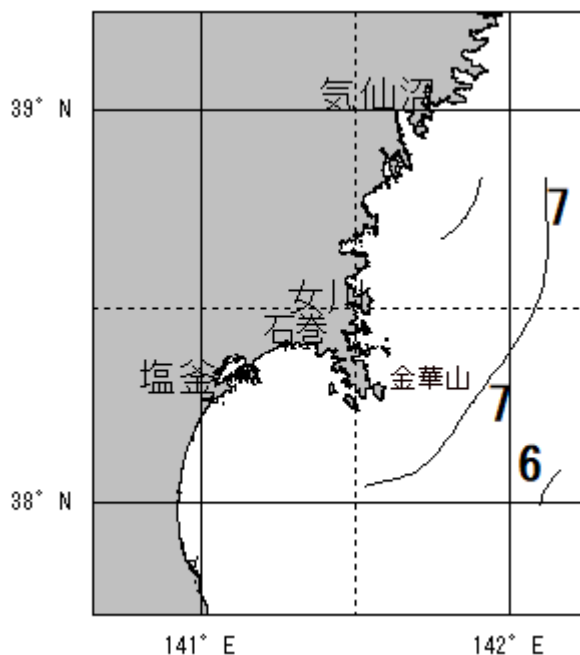


図7 100m水温分布図
(2026年4月30日～5月8日)

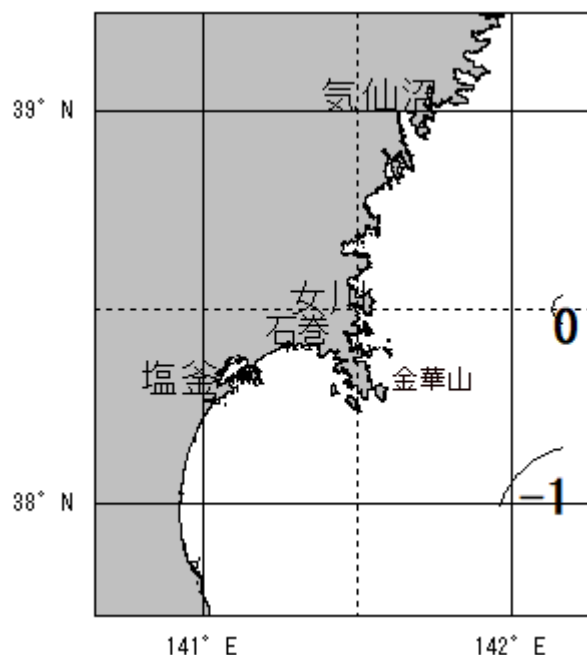


図8 100m水温平年偏差図
(2026年4月30日～5月8日)

4. 海底直上水温分布状況

海底直上水温は4～8℃の範囲で沖合へ向かって緩やかに低下しています（図10）。

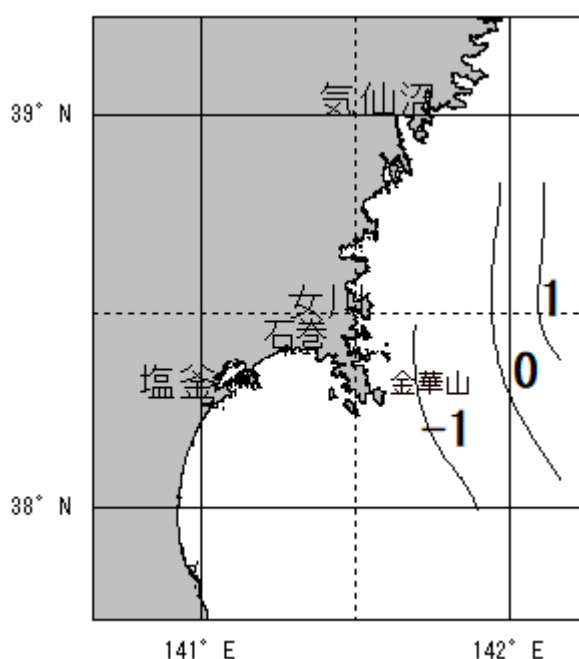


図9 100m水温前年偏差図
(2026年4月30日～5月8日)

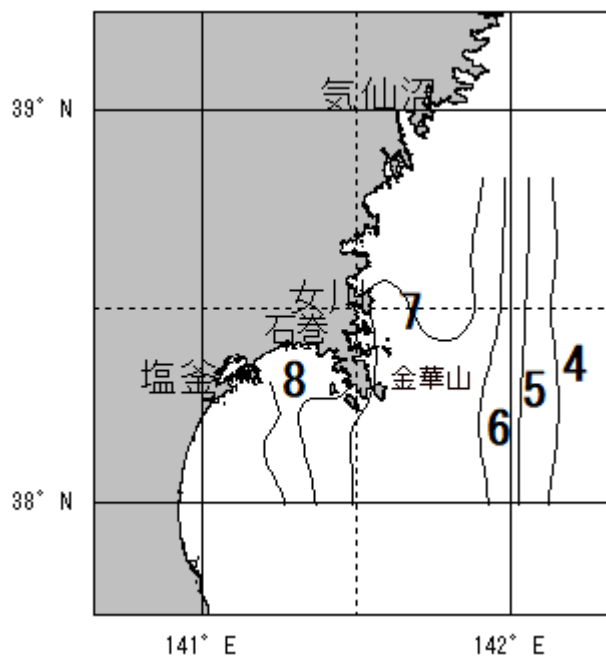


図10 海底直上水温分布図
(2026年4月30日～5月8日)

5. 鉛直水温分布状況

表面は仙台湾内は11～13℃ですが、水深200mで4～5℃まで低下しています。表面と底層の水温差はやや急になっています(図11)。今後の気温上昇とともに更に温度勾配が急になることが見込まれます。

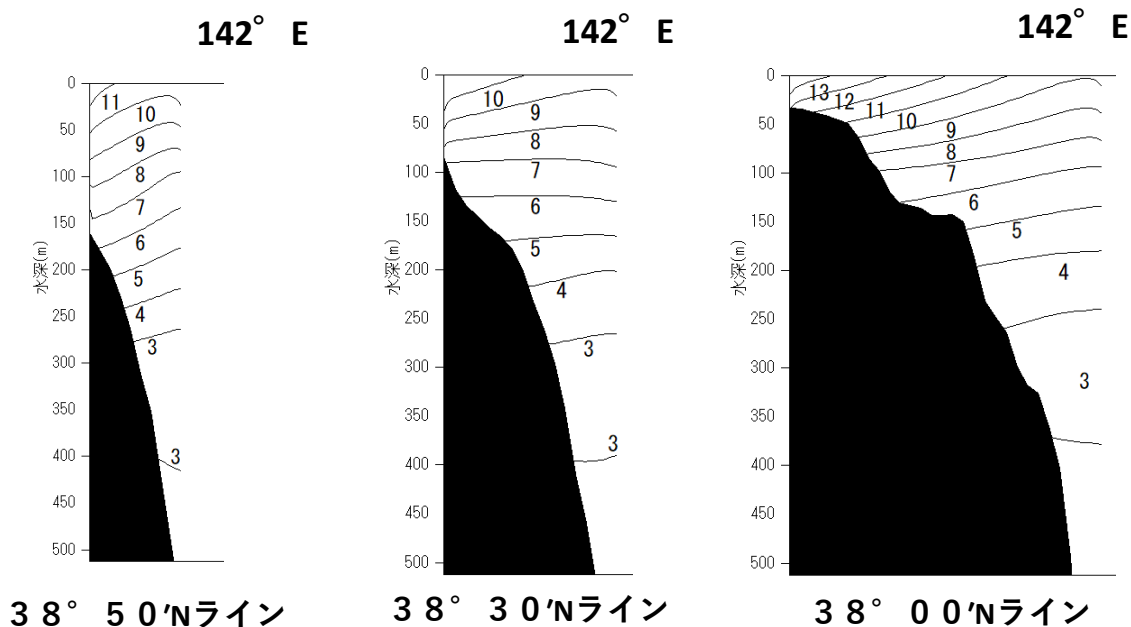


図11 鉛直水温断面図
(2026年4月30日～5月8日)

6. 定置観測水温の状況

定置観測水温は、気仙沼が「やや高め」なのを除き「平年並み」となっています。

前年比では、-1.0～0.8℃になっています。

今後は、気温の上昇に伴い昇温することが見込まれます。



みやぎ水産NAVI

下記のグラフや日々の水温
を見ることができます。

観測地点	5月上旬		平年差	前年差
	水温(℃)	状況		
気仙沼(杉ノ下)	12.0	やや高め	0.9	0.4
歌津	10.5	平年並	-0.1	-0.8
江島	9.8	平年並	-0.5	-1.0
田代島	12.5	平年並	0.2	0.2
佐須浜	13.4	平年並	0.3	0.8
桂島	15.2	平年並	0.1	0.8
亘理	13.9	平年並	-0.3	-0.4